

プログQRコード

ときわの風

みんなでつくろうありがとういっぱいのときわ台小

西海市立ときわ台小学校 令和4年度学校便り 第26号 令和5年1月11日(水) 校長 髙尾 晃

3学期スタート!~仕上げと準備~



令和5年を迎えました。保護者の皆様、本年も どうぞよろしくお願いいたします。

うさぎ年の今年は、十干十二支の癸卯(みずのとう)になります。癸(みずのと)は「大地を潤す恵みの水」を表し、十干の最後(10番目)にあたることから物事の「終わりと始まり」という意味をもつそうです。この癸と卯の2つが組み合わさっていますので、「これまでの努力が実を結び、勢いよく飛躍する年」となるよう願っています。

さて、1月10日(火)の始業日は、コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、十分な感染対策を必要とする3学期スタートとなりました。スカッとした晴天、1月とは思えない陽気の中、体育館で始業式を行いました。長期休業明けとは感じさせないぐらい、凛とした姿で式に臨むことができた子ども達です。

始業式では、2年生の代表が「3学期の目標」として、「漢字をしっかり覚えたい。」「友達ともっともっと仲良くしたい。」と新学期の決意を述べてくれました。 大変落ち着きのある、素晴らしい発表でした。

校長あいさつでは、次のことを各学年に向けて話しています。キーワードは、「**仕上げ**」と「準**備」、「安全・安心」**です。一人一人が意識して過ごしてほしいと思いを込めて話しました。

- 1年生→1年生のみなさん。4月には新しい1年生が入学してきます。ときわ台小学校のことをしっかりと教えることのできる2年生になれるよう先生のお話をしっかり聞いて、元気いっぱい過ごしてください。新しい漢字も24文字習うそうです。今までよりも大きな数を勉強するそうです。しっかり勉強して、もっともっと、かしこい1年生になっていきましょう。
- ②年生→2年生のみなさん、3学期は、学習のきまりをしっかり守ること、友達と仲良く生活することを心がけてください。勉強では、九九チャレンジをよく頑張っていますね。ファイナルチャレンジを全員クリアすることを楽しみにしています。
- 3年生→3年生のみなさん、これまでの2学期までの自分から少し成長するよう、自分を変えていくよう努力を重ねてください。授業中は落ち着いて、先生や友達の話をしっかりと聞き、仲良く生活していきましょう。発表が苦手で、みんなの前で声をあげることができなかった人も勇気を出して発表していきましょう。

- 4年生→4年生のみなさんの学級のまとまり、素晴らしいです。学習面でも生活面でも大きく成長したと感じています。4月からは、いよいよ高学年、あらゆることを自分たちの力で決め、行動できる高学年になってほしいと思っています。朝の掃除を進んで手伝ってくれているのも、とても嬉しいです。
- |5年生|→5年生のみなさんは、この3学期、6年生になったつもりで行動しましょう。自分 たちの学級を自分たちの力でより良いものにする心がけを全員が持って、他の学年 や学校のために考え、行動する3学期にしてください。学級は、自分たちの手でつ くるものです。おかしいな、変だなと思ったらみんなで話し合い、意見を出し合って、 より良い締めくくりをしてください。時には、勇気も必要です。笑顔と笑い声たくさんの学級にしていきましょう。
- 6年生→6年生のみなさんは、4月から中学生です。一人一人が学校のために足跡を残す学期です。ときわ台小学校の伝統は、6年生の姿で形作られます。集団登校や縦割り活動、委員会やクラブ活動、下の学年との交流など、残りわずかですがいろいろな思い出をたくさん作ってください。最高学年としての自覚をもって、卒業まで気を引き締めて生活してください。

52日間(6年生は48日間)の限りある3学期を、それぞれの学年の子どもたちが、それぞれの「かしこく やさしく たくましいときわっ子」を発揮しながら、楽しく充実した生活を送ってくれることを願います。保護者の皆様もどうぞ、学校の考え、各担任の考えをご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

12月学校評価から

12月に実施した学校評価アンケート(回収率74.4%)では、たくさんのご意見、ご感想ありがとうございました。ご感想の中には、「マラソン大会がとてもよかった」「いろいろな行事を行っていただき、子どもが楽しく学校生活を送れている」「先生方の熱心な指導にいつも感謝している」等々のありがたい言葉をたくさんいただき、励みになりました。

中には、数件のご意見・ご要望がありましたので、本紙面にて回答させていただきます。

- ・マスクの強要から3年、コロナ関連に関し多方面から情報の幅を広げてほしい
 - →「登下校時、給食時、体育の時間はマスクを外してよい」としています。それ以外の教育活動では、全県的に決められている感染症対策マニュアルに基づき「マスクを着用すること」としています。何卒、ご理解ください。子供たちの中には、自らの意思で外遊びや体育の時間もマスクを外さない子もいます。そのような場合は、「マスクを外してもいいよ。」と声掛けをしています。
- ・担任とのコミュニケーションを上手にとることができない我が子を心配している
- ・子供たちの話をもっとしっかり聞いてほしい
 - →12月に行った「心のアンケート」からも、子供たちの多くが、困ったときに先生には、あまり相談していないことがわかりました。昨日の職員会議でも話題としたところです。3学期は、子供たちが相談しやすい関係を築き、安心して生活できる学校にしていきます。お子様のことで気になることがありましたら、教頭、校長へも遠慮なくご相談ください。